



社会福祉法人 南風荘  
 〒755-0152 山口県宇部市あすとぴあ 2丁目 2-15  
 TEL.0836-43-6211 FAX.0836-43-6225



▲社会福祉法人 南風荘 伊藤洋文理事長のあいさつ



▲テープカット



▲久保田宇部市長の祝辞

＜宇部新都市に新たな拠点施設誕生＞

今年設立60周年を迎える社会福祉法人南風様では、記念事業の一環として進めてきた「社会就労センター・セルフ南風」の“あすとぴあ”への移転新築工事が昨年10月に完了し、関係者や久保田宇部市長らも出席して竣工式が行われました。

伊藤理事長は「職員が丸となったより良い施設、地域に愛される施設づくりを目指す」ことを誓われ、久保田市長は「大きな拠点施設になることを期待している」とお祝いの言葉を送られました。

移転先の宇部市「あすとぴあ」は、山口県、宇部市、地域振興整備公団（現・都市再生機構）が宇部新都市土地区画整理事業において整備した工業団地・ニュータウンであり、宇部市としても県外からの企業誘致を進めるなど新たな拠点としての期待が高い地区です。

＜わが町の名物せんべい「おごっそ蟹せんべい」の生産をサポート＞

ここ「セルフ南風」では就労者によって宇部市を代表するお土産である「おごっそ蟹せんべい」が宇部沖で獲れた新鮮なワタリガニを原料に生産されています。ヤナギヤでは生産設備をサポートさせて頂いておりますが、障がい者の方々にも使い易いように工夫されたものとなっています。

＜おごっそ蟹せんべいの開発者、谷崎吉宏課長のお話＞

「おごっそ」とは、「おごそか」と「おごちそう」を掛け合わせて名付けたもので、「身近にあるおいしいもの」という意味を込めました。原料となるワタリガニは利用価値が無いとされる脱皮直後のカニを使うことでコストの低減化を図り、苦味を少なくするためにカニ味噌を含んだ甲羅の部分を取り外して、採取機で丁寧に身を採取しています。

2004年の商品化までには約2年の月日が掛かりましたが、今、こうして宇部の代表的なお土産に成長して大変うれしく思っています。



サービス管理責任者 谷崎吉宏 課長

**うべ元気ブランド第12号認証製品**  
**平成23年度山口県特産品振興奨励賞受賞**



おごっそ蟹  
 せんべいが  
 美味しい理由！

宇部沖で獲れた新鮮なワタリガニの身を原料に、  
 成形から包装まで1枚1枚丁寧に作られています。

1. 下処理室



2. 原料加工室



3. 一次焼き室



4. 二次焼き室へ



5. 包装室

